

## 支 部 長 挨拶

日本気象学会は気象に関心を持つ人によって構成されている学会で、気象学をより発展させることを目標としております。

このため、いろいろな研究会、講演会を開催し、また学会誌等の印刷物を発行しております。

最近の気象学の進歩はめざましく、その内容も多岐にわたっております。気象学発展のためには全国組織としての日本気象学会の活躍とともに、各地域の集まりである支部活動も大切であります。

当北海道支部の会員は約 250 名であり、これまでも特徴ある活動を続けて参りました。気象学は普遍的な学問である一方、自然現象には地域性もあり、気象技術と云う点でも、各地域独自のものがあり、ここにも支部活動の重要性があると考えます。

今年度も支部のすべての会員の力によって支部活動がより充実されることを願ってご挨拶といたします。

日本気象学会北海道支部長 二 宮 洸 三

(札幌管区気象台長)